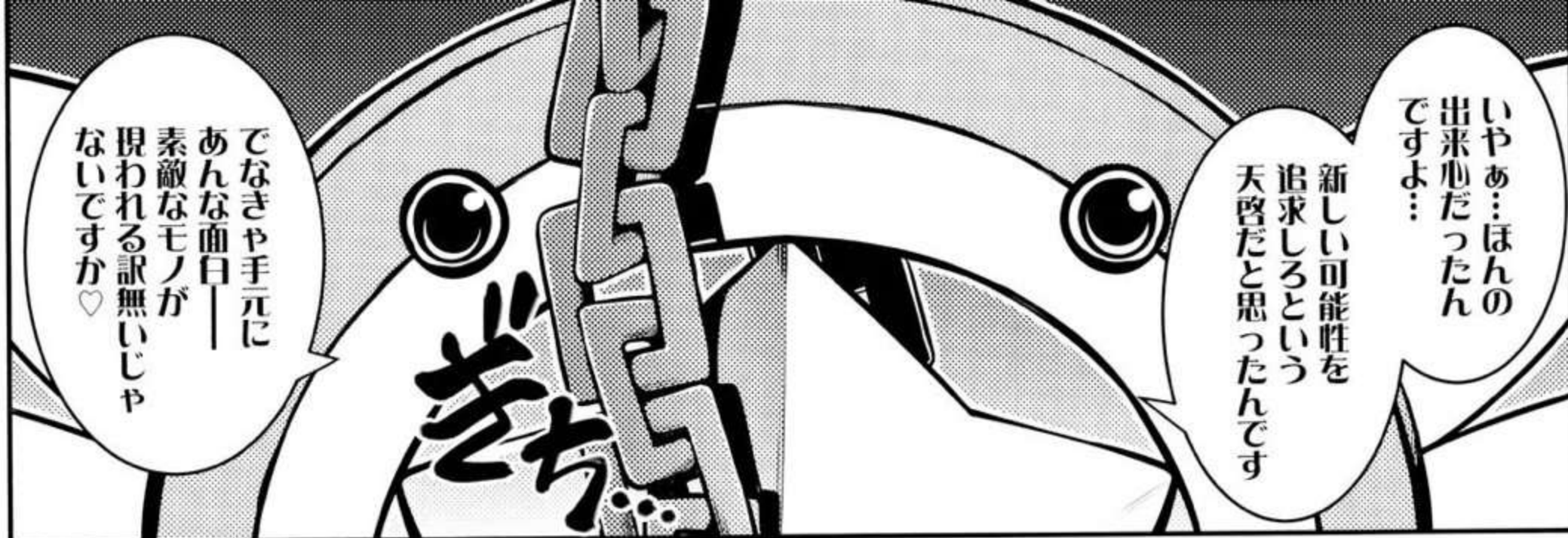




La faux

龍鱗聖母

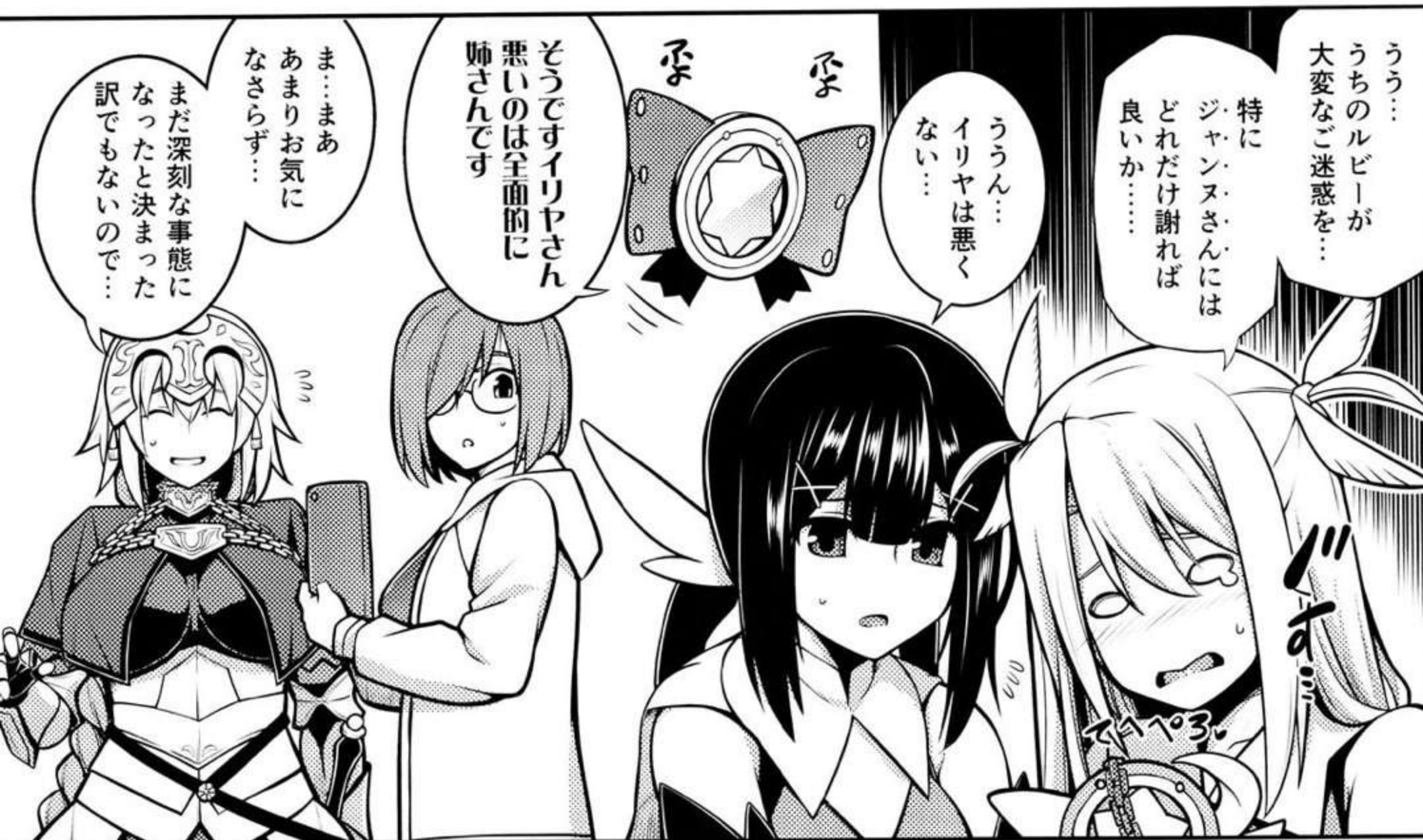
"Fate/GrandOrder"
respect book
for adult only



いやあ…ほんの
出来心だったん
ですよ…

新しい可能性を
追求しろという
天啓だと思っただけです

でなきや手元に
あんな面白
素敵なモノが
現われる訳無いじゃ
ないですか♡



ううん…
うちのルビーが
大変なご迷惑を…

特に
ジャンヌさんには
どれだけ謝れば
良いか…

ううん…
イリヤは悪く
ない…

そうですねイリヤさん
悪いのは全面的に
師さんです

ま…まあ
あまりお気に
なさらず…

まだ深刻な事態に
なったと決まった
訳でもないので…



どうやら
マスターが接触
出来たようだね

ここは彼に
事態の收拾を
任せた方が良く
だろう…



でも…
ランスロットさんが
あんな有り様に…

あれは歓談してた
相手の突然の異変を
間近で目にして
ビックリしただけ
らしいので…

何でしたら
このまま
打ち捨てても問題
ありませんよ?

マッシュ
さん…?

マッシュ
さん…?

どうか…
母さんの事を
頼みます…

ママさん…

マスター…

ああ…
なんて事…

どうして…
私…こんな…

こんな…



ど音...

突然頭に何かが
当たったかと
思ったら—

どうしてこんな事に
なってるの—っ!?



びん

服も髪の色も
おかしい事に
なっちゃって...

びん



ふむ...難儀な
状況のよう
だな?

っ!
その声は...



お...落ち着いて
ママさん...

ランスロットが
倒れたのはむしろ
逆の理由かと...

さっきだって
紫鎧の騎士様もきつと
あまりの見苦しさに
卒倒したんだわ...っ



私...恥ずかしくて
死んじゃいそうよ...っ
オバサンがして
良い格好じゃない
ものっこんなもの...

びん

ガッ

スカサハ
師匠っ!?

こちらでも
現状を把握した

丁度この一件の
原因である者と
一緒にいる

彼女が謝罪を
したいそうだ

「彼女」?

イリヤか
ルビーが
そこに?



わたしは

えっ
ティアマト!?

このたびは
もう一人のわたしは
迷惑かけタ...

ティアマトが
原初の母神が
カルデアに寄越した
分身は一つじゃなかった
と言う事だ

一つは
サーヴァントに...

そしてもう一つは
クラスカード...

イリヤスフィールの
魔術行使に使う
英霊の霊基情報を
カード化させた礼装に
姿を変えたのだ...



えと...
もう一人の
って...?

私が説明
しよう



あの杖はそのカードを
婦人の霊基に組み込んだ
のだろうか

その様相は明らかに
霊基の変質の顕れだ



見たところ
聖女と言うより
別側面(?)の特徴が
目立っているな?

恐らくだが彼女の
「竜性」と融合合った事で
「竜の魔女」の要素が
顕在化したと推測出来る

フリテンター特有の
あやふやさが二対の
「聖女」の側面を獲得
した訳だ

であれば今の婦人は
アルターエゴクラスと
言えるだろうな

なるほど
ママさんの状態は
解りました

それで師匠の方で
元に戻す事は可能
ですか?

出来ない事も
無いが今すぐは
無理だな

えっ
ど...どうして!?



単純に彼女の霊基が
安定していないのだ

!?



原初の母・神と
聖女の母と言う共通の
属性が融和した故かな

今も霊核のかなり
深くまで変質が
進行している

そんな状態で
霊基に干渉すれば
何が起きるか...



婦人の霊基の変質が
完了すればこちらも安全な
解析と干渉が可能になる

マスターには
それまで彼女の面倒を
看てもらいたい
のだが……

何か問題か？

ああ……

さっきも言ったが
彼女の今のクラスは
アルターエゴだ

えと……それが
この場合
どういう問題

マ……
ママさん……？

マス……
ター……

ごめん……なさい……
マスター……♡

うわあっ!?

っ!

Shin

ふん



こ…これは
一体…？



疼くの…
身体が…
いえ…

この胎が…
マスターを…
求めて…

よく聞くんた
マスター

ふええっ!!



マスター…
私…変なの…

身体が…とても
熱い…の…♡



マスターは極力
彼女の自我を支えつつ
その衝動に慣らして
あげてほしい

自身の在り方を
受け入れさせる事が
変質を加速させる
一助にもなる

そ…そうは
言われても…



複数の霊基を外殻とし
一つの「妄執」を核として
組み上げたモノが
アルターエゴだ

今婦人はその
妄執から生じる
衝動に自我を
蝕まれつつある





帰還の際は
令呪を使え
健闘を祈る

ま…待って
師匠…っ



黄泉の世界なら
外の時間との繋がり
なくなるのでじっくり
安定化が図れるはずだ

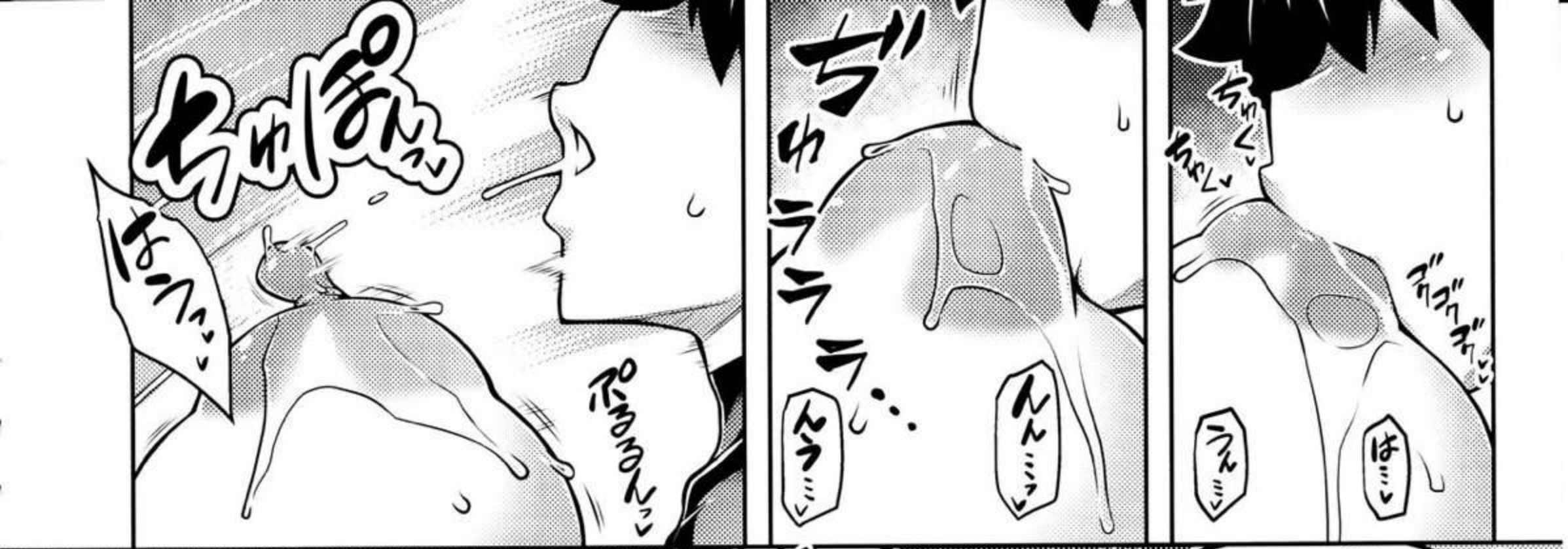
その間の通信は一切
通じなくなるがそこは
プライバシー保護と
思ってくれば良い



ああ…もうっ
こうなったら
腹括るさっ

こんなママさん
最初から放っとく
つもりもないからなっ









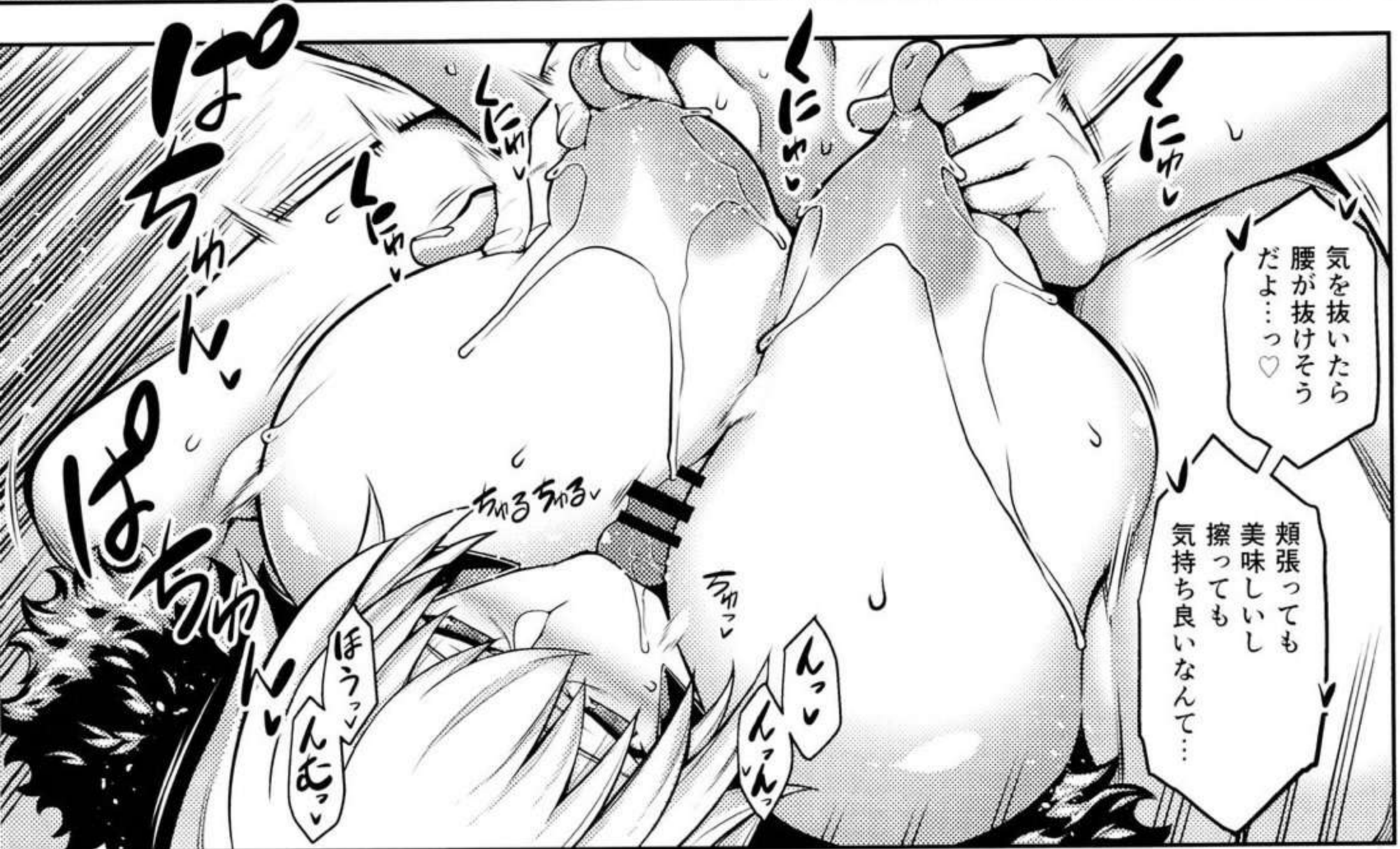
この感触…
堪らない…っ♡

母乳塗れの
乳肉がこんなに
気持ち良いなんて…っ



良い…
良いよ…っ♡

ママさん…
ママさん…っ♡



気を抜いたら
腰が抜けそう
だよ…っ♡

頬張っても
美味しいし
擦っても
気持ち良いなんて…



ああ…っ
イク…っ♡

イクよ…
ママさんっ!!





やっぱり...

ママさんのおっぱいは最高だ...



LINE...

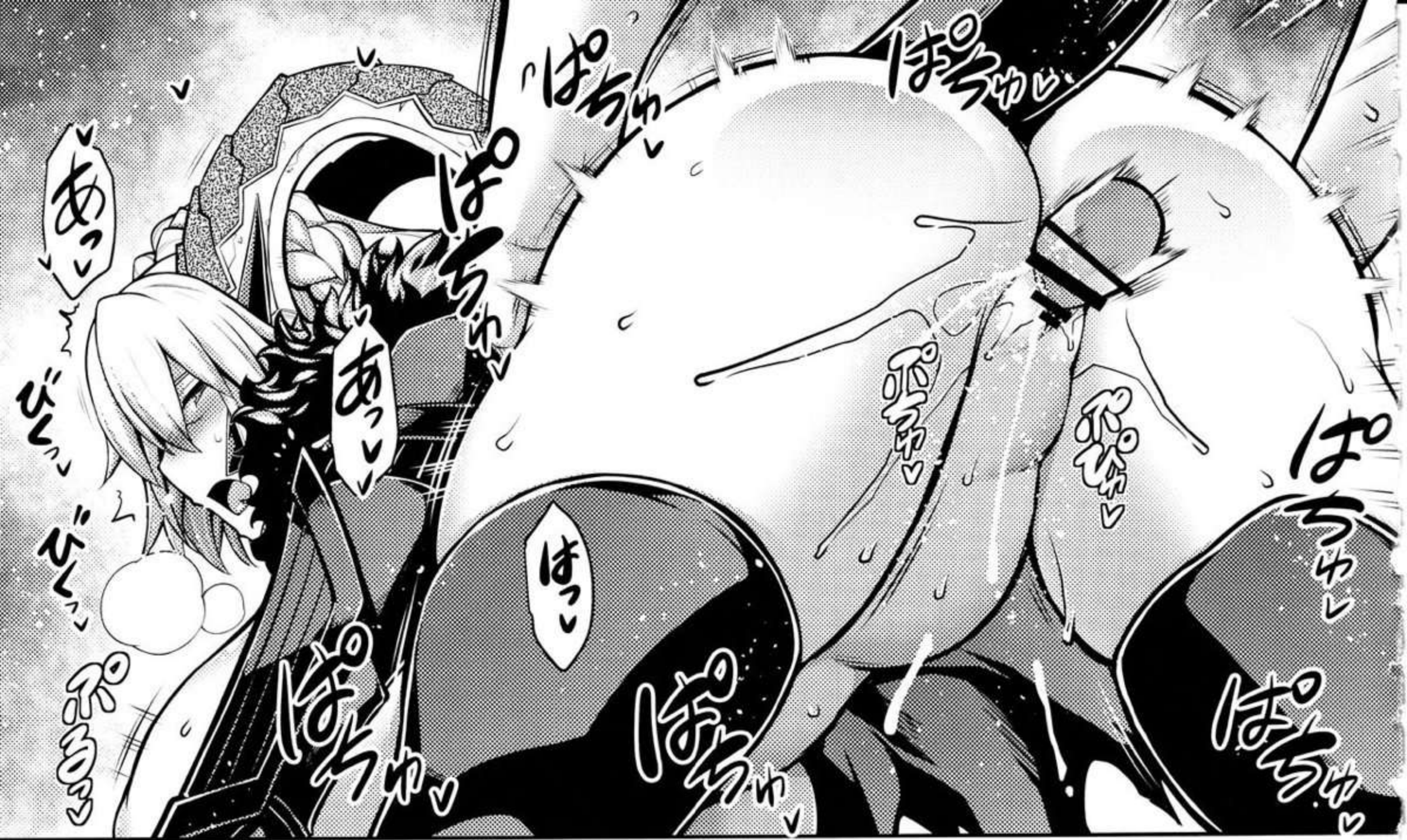
ブ

び



マスター...そろそろ...

ああ...わかってる...











…ごめんなさい…

※まえ
以前の特異点で
願望は満たされた
はずなのに…

この靈基になって
また疼き出して
みたいなの…



(※)「La faux-夢幻聖母」参照



「産みたい」…

「孕みたい」って…

あ…

それらがまるで
使命とさえ感じる
ような衝動…



ティアマトの
母胎としての
存在意義の顕れ…

スガサハ
師匠が言った
のはコレの事か…



き…
気にしないでよ
ママさんっ

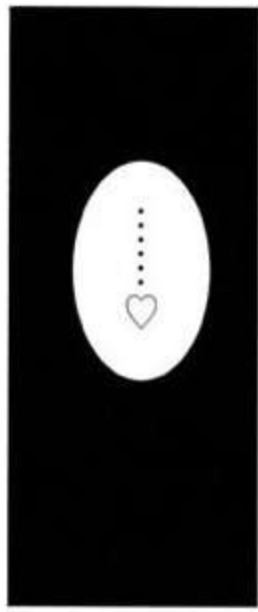
一応コレも必要な
措置だった訳だし…

そうでなくても俺…
ママさんとエッチするの
嫌じゃないというか…
むしろ好き…？

まあ…確かに普段から
ジャネットも交えて
頻繁にシてるけど…



はは…







はははは

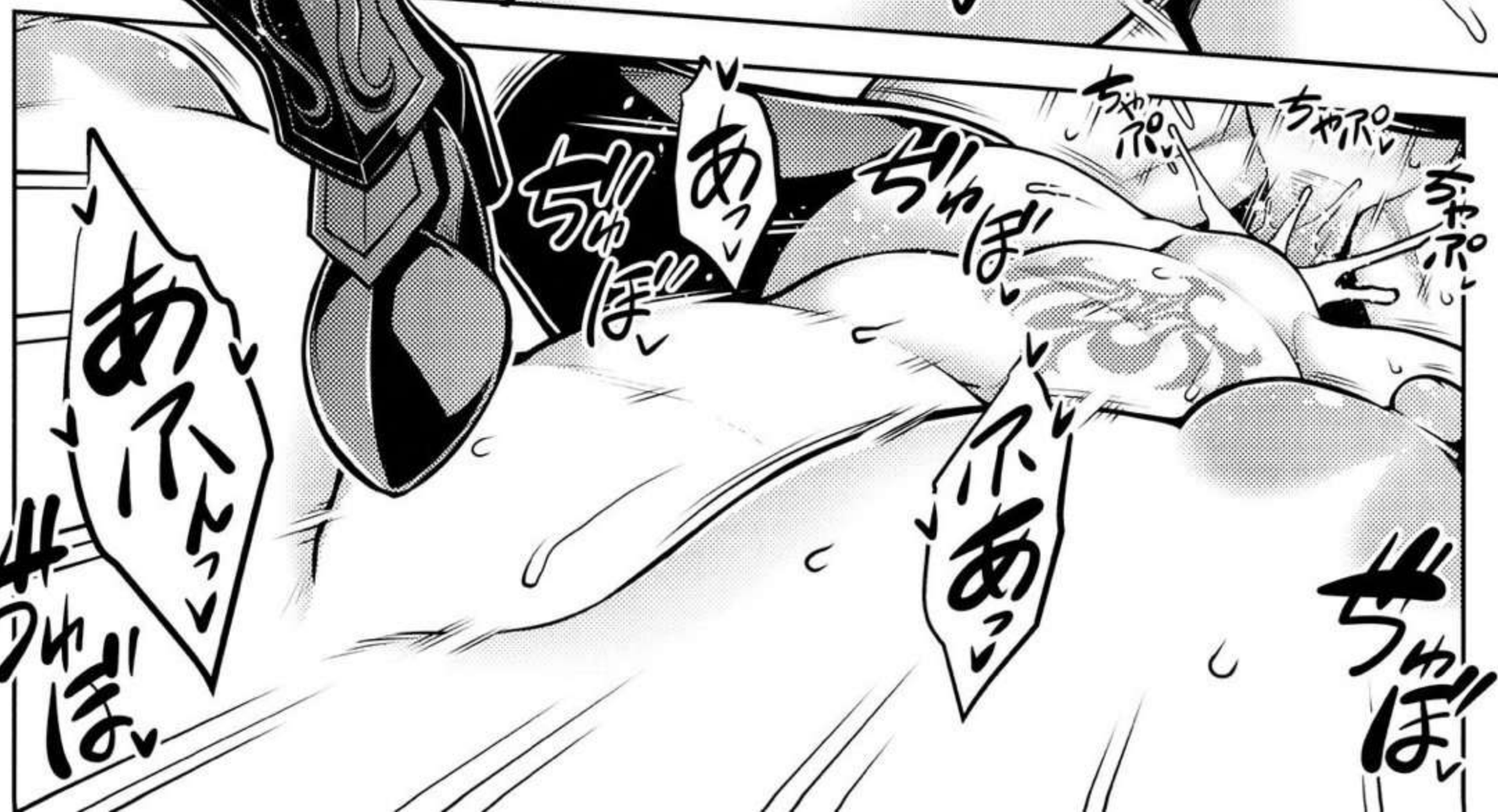
はははは

はははは

はははは

ははは

はははは



ははは

ははは

あはは

あははは



ママさん……
ママさん……っ

駄目だ……♡
甘えるの……
止められない……♡

はっ

マスター……
ああ……
マスター……♡

はっ

良いのよ……
好きなだけ甘えて
良いの……♡

欲しくなったら
これからだって……
いつだって……♡

あん

はっ

たっ

ちゅ

たっ

たっ

はっ

びゅん

びゅん

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

あっ
ん
ちゅ

あっ

ちゅ

ちゅ

はっ

あっ

あっ

ん

はっ

あっ

ちゅ

ちゅ

ちゅ





はあ…あ…♡
ママさんの口の中…
チ○コ蕩けそう…♡

ん…マスターのも
まだ…
こんなに固い…♡

これなら…
まだもう少し
だけ…♡

うん…♡



大分
落ち着いた
みたいだし…
そろそろ
戻ろうか…

ええ…



令呪を持って
スカサハに
命じるっ

直ちに
宝具の結界を
解除せよっ





La faux

-龍鱗聖母-

発行元：STUDIO TIAMAT

発刊日：2023/12/30

印刷所：株式会社栄光

E-mail：tanabe@studiotiamat.sakura.ne.jp

URL：http://studio-tiamat.sblo.jp/

※無断閲覧・複製・転載禁止